

全校集会

- ・ 皆さん、おはようございます。一昨日の1月17日は、31年前に『阪神・淡路大震災(平成7年)』が発生した日で、新聞やニュース番組でも大きく取り上げられていました。
- ・ 早朝の5時46分が地震発生。多くの人がまだ寝ている時間帯でありましたので、家具などの下敷きになって亡くなった方も多くいたようです。
- ・ 私は、大阪の堺市というところでその当時も暮らしていましたが、かなりの揺れで、隣にまだ産まれて半年の娘が寝ていたので、慌てて覆い被さったのを今でも覚えています。
- ・ その時のひとつの教訓で寝室には一切、家具や倒れてくるような物は置かないようにしています。また、家具の固定なども、この震災後に一般的に認識されて始めたように思います(死者・行方不明者は、6千人を超えている)。
- ・ その16年後に『東日本大震災(平成23年)』があり、津波による被害が甚大で2万人を超える死者・行方不明者がありました。その13年後に皆さんもよく知っている『能登半島沖地震』が発生しています。
- ・ 今後、30年以内に『南海トラフ巨大地震』が発生する可能性は80%であり、皆さんが生きている間には、かなりの高い確率で発生するということを知っておいてもらいたいです。
- ・ また、『東日本大震災』が発生した3月11日が2か月足らずでやってきましたが、地震などの自然災害への備えを考える機会にしてほしいと思います。
- ・ もう1点は、始業式の時にもお話をさせてもらいましたが、「時間に余裕を持って行動しましょう！」ということです。特に、朝の登校時に予冷ギリギリでくる人が気になります。
- ・ 3学期は、2年生にとっては3年生の0学期、1年生にとっては2年生の0学期、3年生にとっては進路先に向けての準備期間となります。時間には、十分に余裕を持って登校することを習慣づけてほしいと思います。
- ・ それは、これから皆さんが様々な社会に出た時に必ず役にたつはずです。余談ではありますが、先生方の中にも、毎朝6時過ぎに学校に出勤して授業の準備などに取り組んでいる先生もおられます。
- ・ そこまでとは言いませんが、せめて予冷の5分前(8時20分)には学校の門をくぐっておくことをひとつの3学期の目標にして、良い習慣を身につけて新しい年度(令和8年度)を迎えてほしいと願っています。
- ・ 特に冬の朝は、起きるのがたいへんつらいとは思いますが、「皆さん頑張りましょう！」。